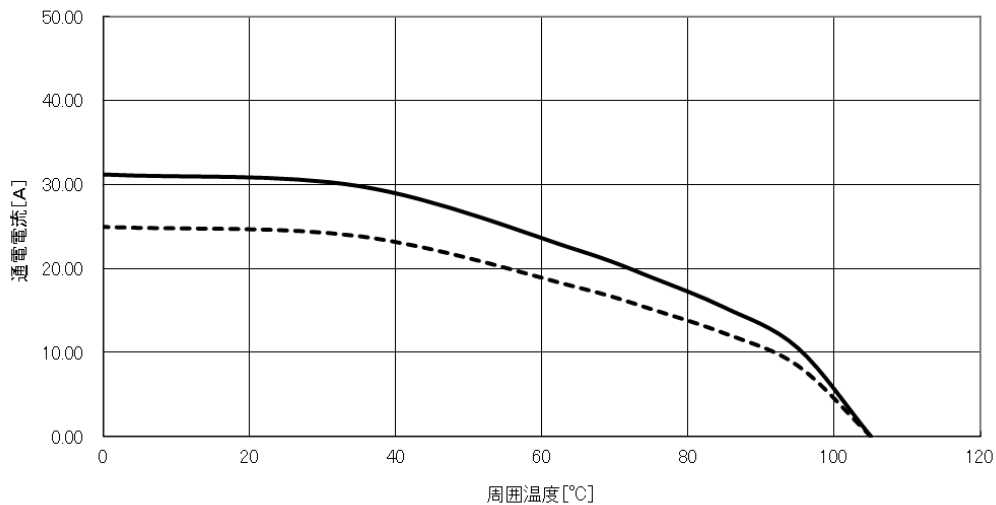


Apr.1.2024 Copyright 2024 HIROSE ELECTRIC CO.,LTD. All Rights Reserved.
本製品を車載用途などの高い信頼性が求められる機器にご使用の場合は、弊社までお問合せ下さい。

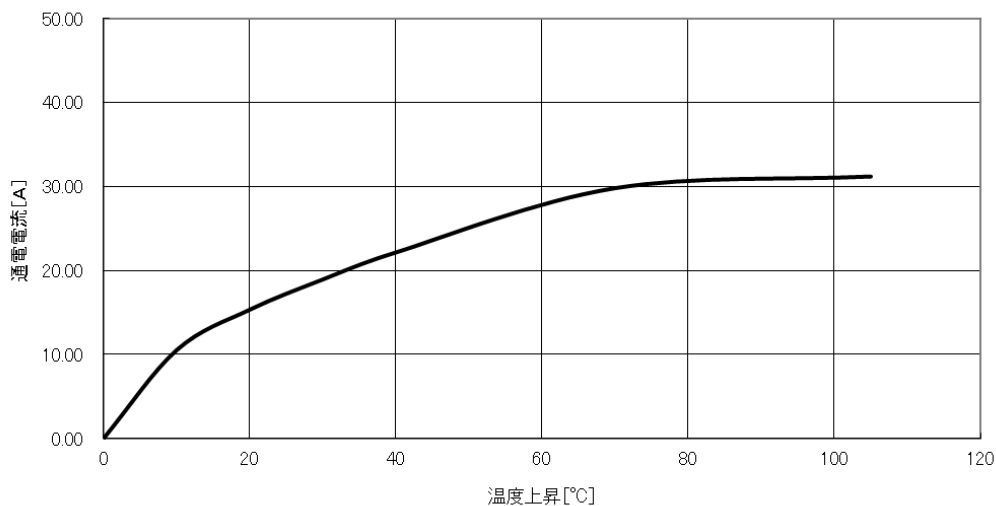
適用規格		UL:UL1977, C-UL:CSA22.2 No.182.3-M1987, TÜV : EN61984:2009 ^(注3)				
定 格	電 圧	600 V AC/DC	使用温度範囲	-55 °C ~ +105 °C ^(注1)		
			使用湿度範囲	相対湿度85% (但し結露の無いこと)		
	電 流	24 A (周囲温度25°C) 16 A (UL/C-UL) 18 A (TÜV)	保存温度範囲	-10 °C ~ +60 °C ^(注2)		
			保存湿度範囲	40% ~ 70% ^(注2)		
性 能						
	項 目	試 験 方 法	規 格	QT	AT	
構造	外観, 構造及び仕上げ	目視, 寸法測定器にて測定する。	図面と合致していること。	○	○	
	表示	目視にて確認する。		○	○	
電 氣 的 性 能	接触抵抗	10 mA (DC 又は 1000 Hz)で測定する。	2 mΩ以下	○	—	
	絶縁抵抗	DC 1000 Vで測定する。	1000 MΩ以上	○	—	
	耐電圧	AC 1800 Vの電圧を1分間印加する。	せん絡・絶縁破壊がないこと。	○	—	
機 械 的 性 能	総合挿抜力	適合コネクタで測定する。	差込力 15.0 N以下 引抜力 0.6 N以上	○	—	
	繰り返し動作	100 回の抜き差しを行う。	① 接触抵抗: 5 mΩ以下 ② 破損, ひび, 部品のゆるみがないこと。	○	—	
	耐振性	周波数 10 ~ 55 Hz, 片振幅 0.75 mm, 1 サイクル 5 分間 3 軸方向 各 10 サイクル試験する。	① 1 μs以上の電氣的瞬断がないこと。 ② 破損, ひび, 部品のゆるみがないこと。	○	—	
	耐衝撃性	加速度 490 m/s ² , 持続時間 11 ms, 正弦半波 3 軸両方向各 3 回試験する。		○	—	
環 境 的 性 能	定常状態の耐湿性	温度 40±2°C、湿度 90~95%中に 96±4 時間放置する。	① 接触抵抗: 5 mΩ以下 ② 絶縁抵抗: 1000 MΩ以上 ③ 破損, ひび, 部品のゆるみがないこと。	○	—	
	温度サイクル	温度 -55 → +105 °C 時間 30 → 30 分を 5 サイクル試験する。 (槽の移し変え時間は2~3分)		○	—	
	耐熱性	温度 105±2°C 中に 96±4 時間放置する		○	—	
	耐寒性	温度 -55±2°C 中に 96±4 時間放置する		○	—	
	二酸化硫黄	濃度 25 ppm、25±2 °C、75±5%RH 96±4 時間放置する。	① 接触抵抗: 5 mΩ以下 ② 機能を損なう異常のないこと。	○	—	
	はんだ耐熱性	はんだ槽の場合: はんだ温度 260±5°C 浸せき時間 10±1秒	外観の変形及び端子などに著しい ガタがないこと。	○	—	
		はんだごての場合: こて温度 380°C はんだ付け時間 10 秒以内		○	—	
	はんだ付け性	はんだ温度 240±3 °C, 浸せき時間 3 秒間のはんだ付けを行う。	はんだ浸せき面の 95 %以上が 新しいはんだでぬれていること。	○	—	
	△の数	訂正記事	設計	検図	年月日	
①	4	DIS-F-00001906	TS. 00NO	HT. YAMAGUCHI	16.12.16	
備考 注1. 通電時の温度上昇を含みます。 注2. ここでの保存とは、基板搭載前の未使用品に対する長期保管状態を表します。 注3. 汚染度2、ディップソルダーコンタクト製品です。①			承認	HS. OKAWA	14.09.12	
			検 図	KN. SHIBUYA	14.09.11	
			担 当	DK. AIMOTO	14.09.11	
			製 図	DK. AIMOTO	14.09.11	
試験規格の記載のない試験方法はJIS C 5402, IEC60512を適用している。						
注 QT:確認試験 AT:製品検査 ○:適用項目			図番	SLC4-359166-00		
HRS	製 品 規 格 表		製品名	FX30B-3S-7.62DSA		
	ヒロセ電機株式会社		製品コード	CL570-3505-5-00	① 1/2	

[参 考] 

FX30B 水平 3 芯
軽減曲線（ディレーティングカーブ）



FX30B 水平 3 芯
温度上昇曲線



(注4) 軽減曲線は、基礎曲線の電流値に0.8の軽減係数を乗じた曲線です。

(注5) 定格電流は、コネクタが使われる周囲温度により変わります。

軽減曲線（破線）より内側でのご使用をお勧めします。

又、UL、TUV等の規格をコネクタに適用する場合は、軽減曲線より内側及び記載範囲内でのご使用をお願いします。

(注6) 上記ディレーティングカーブの測定方法は以下によります。

・ FX30B-3P-7. 62DSとFX30B-3S-7. 62DSを使用。

・ 静止状態で通電し、測定。

（詳細は弊社試験成績書管理番号TR570B-20682によります。）

注 QT:確認試験 AT:製品検査 O:適用項目

図番

SLC4-359166-00

HRS

製品規格表

製品名

FX30B-3S-7. 62DSA

ヒロセ電機株式会社

製品コード

CL570-3505-5-00



2/2